

令和5年度「青森市営共同牧野」に係るモニタリング評価結果（第2回）

青森市営共同牧野については、青森農業協同組合が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

指定管理者からのヒアリング内容及び実地調査等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和5年12月7日

施設名	青森市営八甲田放牧地第一牧場 青森市営八甲田放牧地第二牧場 青森市営八甲田放牧地第三牧場 青森市営八甲田放牧地育成牧場 青森市営柴森山放牧場
設置目的	公共牧場の開設により、農家の畜産経営に係る労力の軽減及び生産コストの低減を図る。
所在地	青森市大字小畑沢字小杉72ほか
指定管理者	【名称】青森農業協同組合 【代表者】代表理事組合長 長谷川 春樹 【住所】青森市大字羽白字富田190-4
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで（5年間）

評価項目	実施内容	評価結果		
		適正	要改善	
管理について	業務員は適正な配置となっているか。	常時2名の業務員が配置され、必要に応じ臨時作業員を雇用する等、適正な配置となっている。	○	
	業務員の研修は行われているか。	施設内でトラクター等を扱うにあたり、安全な使用方法を再確認する講習会を実施する等、適正に研修が行われている。	○	
	保守点検が適切に行われているか。	開牧中は1日2回の放牧地巡回や頭数確認、1日3回の水飲み場の水交換等を行い、閉牧後はハラ線や牧場内入口の扉の取り外し、雪囲いをする等、適正に行われている。	○	
	防犯・防災、緊急時に的確な対応が行えるようにしているか。	危機管理マニュアルが作成されており、仕様書（提案書）のとおり適正に行われている。	○	
	個人情報保護について、適切な対応が行われているか。	指定管理者である組合独自の個人情報保護マニュアルの作成や、個人情報保護に関する研修を実施する等、適切に対応している。	○	
	省エネに努めているか。	節電・節水のほか、業務中や通勤時のエコ運転に努めている。	○	
運営について	市民の平等利用が確保されているか。	公共施設であることを自覚し、畜産農家が平等に利用できる方法を考え、管理できるよう対策している。	○	
	利用者の要望・意見を把握し、運営に反映しているか。	市内畜産農家の要望・意見を徴収し、運営に反映できるよう努めている。	○	
	積極的に地域や関係機関と連携を図っているか。	県や関係団体と連携し、放牧衛生検査を実施する等、仕様書（提案書）のとおり適正に行われている。	○	
	事業が計画に沿って実施されているか。	放牧衛生検査の実施、閉牧の準備・実施等、適正に行われている。	○	

【総合評価】

施設の管理運営は概ね適正に行われている。今後も、市内畜産農家の平等利用が確保されるよう、放牧及び草地利用に関する要望・意見を徴し、来期に向けて早い段階から牧野利用計画の検討を進めていただきたい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市農林水産部農業振興センター
【電話】 017-754-3596
【メール】 nogyo-center@city.aomori.aomori.jp